

平成28年度予算を可決

市議会3月定例会が2月23日に招集され、3月18日まで25日間の会期が開かれました。上程された議案は平成28年度一般会計予算、各特別会計予算、平成27年度一般会計補正予算の総合戦略関連事業など59件と議員提案3件です。すべて原案のとおり可決・同意されました。

平成28年度予算の概要 一般会計総額 134億5千万円

一般会計

平成28年度一般会計予算は、総額で前年度比より20億3千5百万円減となりました。

歳入では、市税が合併以降最も低い水準。ほか建設事業の減で国県支出金、市債が大幅に減少しました。

歳出では、熱回収施設や観光拠点センター（完了）等の建設事業が大幅減。人件費や公債費も減少しています。

平成28年度は、人口減少対策、地方創生の実現に向け、昨年11月に策定した「にかほ市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、事業が展開される初年度となります。事業の検証を早め、予算の補正等、機動的な対応と健全な財政運営との両立を図ります。

総合戦略事業 5億7千万円

- ・産業振興による仕事づくり
 - ・広域連携観光強化事業 1、185万5千円
 - ・園芸メカ団地整備事業 5、191万2千円
 - ・基幹産業競争力強化事業 1億1、000万円
- ・移住・定住対策
 - ・移住・定住促進事業 750万円
 - ・Uターン促進事業 540万円
- ・少子化対策
 - ・すこやか子どもから祝金事業 870万円
 - ・子育て世帯医療費助成事業 2億2、120万円
 - ・新たな地域社会形成
 - ・がん検診・ドック助成事業 2、469万3千円
 - ・乳幼児等任意予防接種事業 983万5千円

平成27年度一般会計 補正予算（第7号）

国の補正予算に対応した事業として、年金生活者等支援臨時福祉給付金事業、T P P（環太平洋連携協定）関連事業、地方創生加速化交付金事業などを追加しています。歳入歳出それぞれ1億9、762万円を追加、予算総額は171億5、851万1千円となります。追加した事業は、おおむね、28年度に繰り越しされます。

- 【年金生活者等支援臨時福祉給付金事業】
 - ・給付金（対象者1人あたり3万円）、事務費1億2、480万3千円
 - 【T P P関連事業】
 - ・中山間地域等担い手収益力向上支援事業補助金193万円
 - ・担い手確保・経営強化支援事業補助金1、119万7千円
- 【地方創生加速化交付金事業】
※下表参照

総合戦略に基づく事業として、地域のしごと創生を図る2事業、「産業を支える人材の育成・確保事業」と「池田修三作品によるまちづくり事業」を計上しています。

※にかほ市総合戦略に基づく地方創生加速化交付金事業（国庫100%）

事業名	事業内容	金額(千円)
◆池田修三作品によるまちづくり事業	まちあるきの環境整備	40,933
	池田修三作品を活用した商品等の開発	
	ガイドブック作成	
◆産業を支える人材の育成・確保事業	池田修三作品のラッピング自転車購入	15,989
	ポータルサイト、市内企業照会コンテンツの作成	
	首都圏等で開催される就職面接会への参加	
	産業を支える若者の育成 成長分野への事業展開支援	

歳入（億円）

	市税	その他	地方交付税	国県支出金	市債	計
平成28年度	26.0	16.1	52.0	25.5	14.9	134.5
平成27年度	27.3	17.4	52.0	32.3	25.9	154.9

歳出（性質別）（億円）

	人件費	扶助費	公債費	普通建設事業	物件費	繰出金	その他	計
平成28年度	23.8	22.8	18.4	19.8	19.6	18.3	11.8	134.5
平成27年度	24.7	22.4	19.3	39.5	19.2	17.8	12.0	154.9

各会計予算の編成状況

	平成28年度	平成27年度	増減	増減率
一般会計	134億5,000万円	154億8,500万円	▲20億3,500万円	▲13.1%
国民健康保険事業(事業勘定)	35億5,599万円	38億3,190万円	▲2億7,591万円	▲7.2%
国民健康保険事業(施設勘定)	7,611万円	8,266万円	▲655万円	▲7.9%
後期高齢者医療	2億7,766万円	2億5,960万円	1,806万円	7.0%
簡易水道	6億3,816万円	3億5,951万円	2億7,865万円	77.5%
公共下水道事業	11億5,294万円	12億978万円	▲5,684万円	▲4.7%
農業集落排水事業	4億3,707万円	4億6,499万円	▲2,792万円	▲6.0%
ガス事業	6億6,762万円	7億6,658万円	▲9,896万円	▲12.9%
水道事業	8億9,996万円	7億3,962万円	1億6,034万円	21.7%
予算合計	211億5,551万円	231億9,964万円	▲20億4,413万円	▲8.8%

新年度に臨む市政運営の基本方針について

1 安心して暮らせる福祉のまちづくり

○生涯にわたる健康づくり
市民の健康保持増進と、疾病の早期発見・早期治療、壮年期のがん死亡率の減少を目的として、各種がん検診・ピロリ菌抗体検査を含めた、人間ドック助成事業を実施します。

○助成の対象年齢を拡大するとともに、40・50・60歳の節目年齢の方に、ドック料金を半額助成するなど、受診しやすい環境づくりに努めます。

また、検診や健康増進事業へ参加した方には、健康ポイントカードにポイントを付与し、一定数のポイントが貯まると、特典が受けられる「健康ポイント制事業」を実施するなど、生活習慣病予防やがん検診の受診率向上を目指します。

○地域福祉計画について
「第2期にかほ市地域福祉計画」は、28年度で終了するため、29年度から33年度までの5カ年

2 自然豊かで住みよいまちづくり

○夢ある子育ての支援
出生率の向上や生まれた子どもへの健やかな成長に資するため、現在、第3子から支給している「すこやか子どもから祝い金」を第2子から支給します。

また、保育料については、市の単独助成と県のすこやか子育て支援事業により、4月分からは、更に保護者負担の軽減を図ります。

○燃えるごみ等の収集日

28年度からは、収集日が祝祭日にあっても燃えるごみの他、燃えないごみ・資源ごみについても通年で収集業務を行います。

○簡易水道の統合整備

28年度は統合整備事業の最終年度となり、象潟地区の関浄・配水場および中ノ沢浄・配水場等の整備を行います。

次ページへ続きます